



四国学院大学 香川西高等学校



～日々善進～
バレーボール新聞
12月号

Merry Christmas!
発行日 2024.12.16

西讃大会に向けて

先日、私学大会が、大事な場面でのサーブミスのような防げミスが目立ち、悔しい結果となりました。西讃大会では今取り組んでいけるポイントも含め、自分たちで流れを掴み、年点が出せました。また、全員が積極的に、柔軟に対応し、良い結果を残せようという優勝を目指して頑張ります。

2年：森本 ぬい

私学大会が終わり、攻撃面でも守備面でもたくさんの課題が明らかになりました。今は特に守備面を強化していきます。個人のスキルをあげるとともに、チームで連携したプレーができてきたらに頑張ります。つぎのバレーで優勝を勝ち取るのぞ、応援よろしくお願いします。

2年：丸尾 美紀

私はスパイクの打ち方を広げるために、スパイクの入り方を覚えたり、今練習でやっているカットとシュートの回転のスパイクを打てるように練習と、サイドのスパイクにドリフトが2枚付いているようにするのために、自分が相手ドリフトを引く癖を治すようにします。そのために、自分が相手のコートを見て、スパイクを打つ位置を考えて入る事を意識して頑張ります。

1年：西川 真央

西讃大会では、体カトレーニングが基礎練習なので、結果を飛ばさずに最後まで全力で戦います。

1年：磯野 萌佳

私は特に、攻撃面を強化していき、リベックやセカンドボールなど、みんながポイントも得点が出せるように幅広いコースに打てるようにしたいです。どんな場面でも全員が声を出して優勝を目指して頑張ります。

1年：高橋 雨帆

練習をしていけるシュート、カットの攻撃を身につけるコースを組んでいき、相手のコートの状況を見て、お互いに情報共有し、声を途切らさず、今までの練習で学んだことを出して優勝を目指して頑張ります。

1年：年野 華衣莉

西讃大会での個人の目標は、パスやエースをとり、試合、試合声を出し続けたいことです。チームでの目標は、声援が絶えず、優勝することです。

1年：前田 咲

私は毎日の練習の中で、スパイク（人ひとりの事を考えずに、相手コートの特徴を考えて入る）をしていく時間が増えたと感じました。チームや個人の課題が出たことで、仲間同士で話し合い、どうなっていたことが今はどうなっているか増え、一人ひとりが自分の良さを、そして仲間の良さを出し切れるようにしたいです。
1年：芦田 ぼた子

～なぞ"なぞ"～

- Q1. 「戸」は「戸」でも足もとにある「戸」ってなんですか？
・ヒント：自分についていってください
- Q2. 3つあつめると、甘くてトロロとしちやうあうじってなんですか？
・ヒント：ホトトギスにかけるとおもしろい
(おせえお)のてのうはは'L'の：さあ

バレー教室のお知らせ

1月20日(月) 19:00 ~

- 対象者 (小学生・中学生)
- 持ち物 (シューズ・タオル・水筒)

たくさんの方の参加をお待ちしております!!

読んでいただき、ありがとうございました!

発行責任元：四国学院大学香川西高等学校